

# 第110回触媒討論会（触媒討論会A）

日時 平成24年9月24日(月)～26日(水)  
会場 九州大学伊都キャンパス（福岡県福岡市西区元岡744）  
主催 触媒学会 共催 日本化学会

## 〔参加登録について〕

参加者には参加登録をお願いいたします。参加登録証をつけていない方の会場への入場はお断りいたします。

予約参加登録は 8月17日(金)迄（4号会告2頁参照）で締め切りました。

予約参加登録された方は、当日受付で参加登録証等を引き換えます。

当日受付；触媒討論会会期中、九州大学伊都キャンパス触媒討論会総合受付

## 当日参加登録料（討論会A予稿USBメモリー付）

触媒学会会員（不課税）：正会員 9,000円、学生会員 6,000円、団体会員 11,000円

シニア会員 無料（参加登録料は無料となりますが、シニア会員登録をされていない方は9月6日までに触媒学会事務局へお申し込みください。）

※本年度までの年会費が未納の会員は、至急お支払いください。

日本化学会個人会員（税込）：個人正会員 11,550円、学生会員 6,300円

日本化学会会員証をご提示願います。ご持参のない場合は非会員価格となります。

非会員（税込）：一般 19,000円、学生 14,000円

（注）討論会A予稿のUSBメモリーは参加登録費に含まれています（当日配布）。冊子体は会期中会場受付にて2,000円（税込）で販売します。

なお、冊子体の販売数には限りがありますので、予めご了承ください。（110回討論会終了後は4,200円（税込）で販売）

## 〔懇親会について〕

日時 9月25日（火）18：30（予定）～20：30

会場 ヒルトン福岡シーホーク（福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3 代表Tel：092-844-8111）

参加費（税込） 一般 8,000円、学生 4,000円

講演会会場から懇親会会場へはバスを手配します。参加費にはバス代が含まれます。

※事前の申し込みをいただいた方にはバスの乗車チケットをお渡しいたします。

※事前に申し込み予約をされなかった方は、会場受付に会費を添えてお申してください。

※懇親会会場へのバスは当日、SS会場（稲盛記念ホール）前より、出発します。当日申し込みの場合には、人数の関係で乗車できないこともありますので、なるべく事前に懇親会の申し込みをお願いします。

## 〔第110回触媒討論会アドバンストユースセッション予稿のweb公開のお知らせ〕

第110回触媒討論会アドバンストユースセッション予稿は、平成24年9月14日17時に触媒学会web site( <http://www.shokubai.org/meeting/index.html> )にて公開します。ユーザー名とパスワードは、会誌「触媒」Vol.54 No.5に掲載しています。

講演を聴講する方は、予稿を自分で事前にダウンロードし、内容を理解した上で議論に参加するようにお願いします。

ポスター発表 ポスター会場は、P1会場とP2会場があります。

ポスターは2日間（9/24～25）掲示をお願いしています。24日12時までにポスター掲示を完了してください。

9月25日(火) 14:30～16:15

## P1会場

- P001 N-ヘキシルピリジニウムテトラフルオロボレートを開始剤とするラジカル重合の応用について(東北生活文化大)  
○菅野修一
- P002 ヒドラジンをを用いたニッケル微粒子の調製とエナンチオ面区別水素化反応への応用(富山大\*1・メテック北村\*2・大阪大\*3)○大澤力\*1・富田拓郎\*1・LEE, I-yin Sandy\*1・池田真二\*2・北村隆幸\*2・井上佳久\*3・BOROVKOV, Victor\*2,\*3
- P003 ルテニウム(IV)-オキソ錯体によるシクロヘキサジオール酸化反応に関する理論的研究(九州大\*1・筑波大\*2)  
○阿部誉史\*1・塩田淑仁\*1・小島隆彦\*2・吉澤一成\*1
- P004 ルテニウム(IV)-オキソ錯体の電子状態に関する理論的研究(九州大\*1・筑波大\*2)○高橋翔也\*1・阿部誉史\*1・塩田淑仁\*1・小島隆彦\*2・吉澤一成\*1
- P005 酸化グラフェン-金属複合体の新規調製法の開発と触媒への応用(岡山大)○齋藤彰範・仁科勇太
- P006 新規調製法により合成されたパラジウム-酸化グラフェン触媒の接触水素添加反応への応用(岡山大)○山本俊一・仁科勇太
- P007 各種炭素材料に固定化した CpRu<sup>+</sup>錯体触媒の調製とその上での 1-ヘキシンのヒドロシリル化反応(大阪府大\*1・大阪大\*2)○齋藤雅和\*1・細川拓也\*1・川嶋純一\*1・堀内悠\*1・亀川孝\*2・松岡雅也\*1
- P008 金属種を固定化したアミノ基修飾メソポーラス有機シリカを用いた One-pot 反応(大阪府大)○米澤祐介・細川拓也・齋藤雅和・堀内悠・松岡雅也

- P009 ハライドクラスターを触媒とするベンゼンチオール の *S*-アセチル化(埼玉大\*1・理研\*2)○山崎仁美\*1・長島佐代子\*1・工藤健太郎\*1・上口賢\*2・千原貞次\*1
- P010 ポリスチレン担持 PdO ナノ粒子を用いた水中での one-pot 反応(大阪工大)○大高敦・山口智弘・有馬拓也・下村修・野村良紀
- P011 バラジウム触媒による鈴木-宮浦クロスカップリング反応の第一原理分子動力学シミュレーション(大阪大\*1・琉球大\*2・原研\*3)○三村大輔\*1・武田篤哉\*1・柳澤将\*2・稲垣耕司\*1・森川良忠\*1・池田隆司\*3
- P012 Pd ナノ粒子担持酸化チタン光触媒によるアルコールとアミンからのワンポット *N*-アルキル化(大阪大)○藤原佳輔・菅野義経・白石康浩・平井隆之
- P013 超音波を用いた SiO<sub>2</sub> 被覆 Fe<sub>3</sub>O<sub>4</sub> 担持 Pd 磁気回収型触媒の調製と Heck 反応における活性評価(長崎大)田辺秀二・○元山将志・中越修
- P014 PdCl<sub>2</sub>/N,N-ジメチルアセトアミド(DMA)系による分子状酸素を酸化剤とした内部オレフィンの位置選択的酸素化反応(大阪大)○吉田周平・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎・金田清臣
- P015 アセトニトリルを利用したフェニルアセトニトリルの合成(島根県産技セ)○田島政弘
- P016 スルホ基導入によるシリカマイクロハニカムの高機能化(北海道大)○横山裕也・佐藤慶孝・荻野勲・向井紳
- P017 固体酸強度の評価を目指した <sup>31</sup>P NMR 化学シフトの DFT 計算(京都工繊大\*1・東京工大\*2)○長谷川亮太\*1・小林久芳\*1・中島清隆\*2・小糸祐介\*2・原亨和\*2
- P018 FT-IR による金属酸化物の酸塩基物性の包括的解析(東北大\*1・北海道大\*2・名古屋大\*3)○田村正純\*1・清水研一\*2・薩摩篤\*3
- P019 MWW 型ゼオライトの固体酸触媒特性への後処理条件の影響(北九州市大)○今井裕之・白川賢一・黎曉紅
- P020 担持金属ナノ粒子触媒による脱水素・水素化活性と *d*-band 中心との相関関係(北海道大\*1・東北大\*2・名古屋大\*3)○清水研一\*1・田村正純\*2・薩摩篤\*3
- P021 修飾メソポーラスシリカによる応答性細孔アクセス制御(大阪工大\*1・産総研\*2)○田渕淳子\*1,2・藤原正浩\*2・森内隆代\*1・塩川久美\*2
- P022 寒天分子を鋳型とした多孔質触媒担体の開発(長崎大)田辺秀二・○早田勝也・中越修
- P023 Ag/ZrO<sub>2</sub> 触媒による VOC の低温酸化分解(成蹊大)○梅原翔太・笠原雅樹・浦崎浩平・里川重夫
- P024 Pt/MgO 触媒における白金分散現象と酸化活性発現(キャタラー)○佐直俊哉・青野紀彦・山下嘉典
- P025 CO 選択酸化(PROX)反応に用いる PtCu/CuO/γ-Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 触媒の PtCu 合金と CuO の役割(大阪大\*1・日本電子照射サービスマ\*2)○守屋利春\*1・久貝潤一郎\*1・清野智史\*1・大久保雄司\*1・中川貴\*1・山本孝夫\*1・上野浩二\*2
- P026 Pt および Pd を担持した 12CaO・7Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub> の酸素保持・放出特性と NO 酸化活性(豊橋技科大)○内藤幸恵・大北博宣・角田範義・水嶋生智
- P027 PM 燃焼用 Ag 触媒における活性酸素種のキャラクタリゼーション(産総研\*1・三井金属\*2)○難波哲哉\*1・益川章一\*1・内澤潤子\*1・小淵存\*1・古川孝裕\*2・大道中\*2
- P028 CeO<sub>2</sub> に担持した LaMnO<sub>3</sub> の酸化触媒特性(九州大)○草場啓介・浅田照朗・永長久寛・寺岡靖剛
- P029 低濃度 O<sub>2</sub> 条件下における Pt-Fe 共担持触媒の CO 酸化特性(九州大)○浦濱成弘・永長久寛・寺岡靖剛
- P030 Mn および Cu-Mn 系酸化物触媒によるベンゼンのオゾン酸化分解反応(九州大)○山本晋太郎・永長久寛・寺岡靖剛
- P031 形態を制御した CeO<sub>2</sub> のディーゼルパティキュレート燃焼特性(九州大)○諫山彰大・永長久寛・寺岡靖剛
- P032 アンモニア SCR 反応に対する Cu-SAPO-34 触媒の反応性と耐久性(成蹊大)○松田祐紀・吉村凌・里川重夫
- P033 リン酸系化合物による酸素過剰領域における NO<sub>x</sub> の浄化特性について(三井金属\*1・熊本大\*2)○永尾有希\*1・岩倉大典\*1・金光秀和\*1・法師人央記\*1・佐藤隆広\*1・中原祐之輔\*1・町田正人\*2
- P034 Fe 担持三元触媒の熱劣化を抑制する技術(三菱自動車\*1・アイシーティー\*2)○高橋昌士\*1・小野寺孝之\*1・岩知道均\*1・池田正憲\*2・後藤秀樹\*2
- P035 セリア/酸化鉄固溶体触媒の合成と酸素貯蔵能(名古屋工大)李孔嵩・羽田政明・○小澤正邦
- P036 Pt/Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 系触媒の NO 酸化反応特性に対する Pd 添加効果(産総研\*1・名古屋工大\*2)○鈴木邦夫\*1・千葉晃嗣\*1・佐藤直子\*1・佐々木基\*1・羽田政明\*2・濱田秀昭\*1
- P037 PtPd/Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 系ディーゼル酸化触媒上での炭化水素酸化反応(名古屋工大\*1・産総研\*2)○羽田政明\*1・鈴木邦夫\*2・佐々木基\*2・濱田秀昭\*2・小澤正邦\*1
- P038 廃油脂混合軽油の水素化脱硫/脱酸素における触媒種の影響(産総研)○鳥羽誠・望月剛久・葭村雄二
- P039 ZSM-5 担持リン化ロジウム触媒の水素化脱硫特性に対する調製条件の影響(室蘭工大)○澤田紋佳・神田康晴・杉岡正敏・上道芳夫
- P040 酸化インジウム結晶表面上でのエタノールからプロピレンの生成に関する計算化学的研究(その 2)(東京工大\*1・ルモックス技研\*2)○志賀昭信\*1,2・田中大士\*1・岩本正和\*1
- P041 メタノール/DME からのプロピレン製造 [I]原料中のブテン共存の影響(日揮\*1・三菱化学\*2)○高橋純平\*1・沖田充司\*1・大林修二\*2・本田一規\*1
- P042 Ni/SiO<sub>2</sub> 上の低級オレフィン転換反応に対する Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub> および Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> の添加効果の検討(東京学芸大)○堀川聖・平田智博・城取万陽・奥東未来子・小川治雄・吉永裕介
- P043 エタノール縮合反応に対するストロンチウムアパタイト触媒の臭素化の影響(高知大\*1・広島大\*2)○岩佐侑奈\*1・恩田歩武\*1・小河脩平\*2・松浦由美子\*1・柳澤和道\*1
- P044 低圧 Biomass to Liquid プロセスによる合成ガスからガソリンの直接合成(北九州市大)○釘本大資・古門佑久季・陳春・木村俊之・今井裕之・浅岡佐知夫・黎曉紅
- P045 CoNi 二元系触媒の調製とバイオマス水蒸気改質反応の活性評価(長崎大)田辺秀二・○古川祐大・中越修
- P046 木質バイオマス乾留液の低温接触分解による水素の製造(北九州市大)○松高里奈・前川拓司・陳春・今井裕之・浅岡佐知夫・黎曉紅

- P047 触媒を用いたユーカリの急速熱分解(産総研)○稲葉仁・村田和久・高原功・劉彦勇
- P048 有機酸修飾 Si、SiC ハイブリッド光触媒の合成と物性(宮崎大)○山下真・堤健・田畑研二
- P049 近赤外分光法による血中タンパク質除去用吸着材の表面にグラフトした有機官能基と吸着水の同時解析(大阪府大\*1・藤田保健衛生大\*2)○竹内雅人\*1・山側裕昌\*1・川口和紀\*2・北口暢哉\*2・安保正一\*1
- P050 窒素ドーピンググラファイト表面の局所構造と電子状態(筑波大)○牛込大樹・櫻井雅崇・鹿野大志・近藤剛弘・中村潤児
- P051 グラファイト表面に吸着した窒素含有有機化合物の STM/STS 観測(筑波大\*1・東京工大\*2)○秋葉千聖\*1・岩竹啓吾\*1・森戸裕二郎\*1・郭東輝\*1・張嘉文\*2・難波江裕太\*2・柿本雅明\*2・鍋島達弥\*1・近藤剛弘\*1・中村潤児\*1
- P052 ヒドロシランを用いる金属酸化物の表面水酸基の定量(群馬大)○田村浩貴・松本和之・岩本伸司
- P053 電子線還元法を用いた担持 Pt-Cu ナノ粒子合成 - アニオン配位子が粒子構造に及ぼす影響(大阪大\*1・高エネ研\*2・日本電子照射サービス\*3)○久貝潤一郎\*1・守屋利春\*1・清野智史\*1・中川貴\*1・大久保雄司\*1・仁谷浩明\*2・上野浩二\*3・山本孝夫\*1
- P054 メカノケミカル法を用いた Pd 固溶 La-Fe 系ペロブスカイトの調製とキャラクター化(九州大)○内山智貴・西堀麻衣子・永長久寛・寺岡靖剛
- P055 講演中止
- P056 Pd ナノ複合粒子の調製と水素吸着特性(近畿大)○荒川剛・前場悠斗・川端秀夫
- P057 超音波および水素還元を併用した形状制御した Pt ナノ粒子の調製および触媒への検討(長崎大)田辺秀二・○田中翔・中越修
- P058 Ti 酸化物を担体とする Ru 触媒の調製とアンモニア合成への応用(大阪府大)○亀井巖希・堀内悠・松岡雅也
- P059 CoNi 合金系磁気回収型触媒の調製と活性評価(長崎大)田辺秀二・○片岡寛貴・中越修
- P060 触媒を用いるポリスチレンおよびポリプロピレンのケミカルリサイクル(室蘭工大)○山田誠人・庄司眞・神田康晴・杉岡正敏・上道芳夫
- P061 シリレン-アセチレン化合物を用いたシリコンカーバイドの合成と物性(宮崎大)○鈴木秀幸・堤健・田畑研二
- P062 水素・酸素触媒燃焼により生成させた高エネルギー水分子流を用いた金属酸化物薄膜の作製(長岡技科大)○越後宗大・田村一成・西山洋・松原浩・井上泰宣
- P063 酸化亜鉛共存下で低温脱塩化水素した PVC の硫酸との反応機構(信州大\*1・光和精鉱\*2・クボタシーアイ\*3)○細野雅文\*1・倉澤真理恵\*1・森本昌季\*1・友原寛樹\*2・小森俊祐\*3・岡田友彦\*1・三島彰司\*1

## P 2 会 場

- P064 光ラジカル発生剤を利用して調製したエタノール水蒸気改質触媒の検討(佐賀県工技セ)○久間俊平・田栗有樹・円城寺隆志・帆秋圭司・矢野昌之・福元豊
- P065 Co/CeO<sub>2</sub> 系触媒のバイオエタノール水蒸気改質反応特性に及ぼす Co 担持状態の影響(石巻専修大\*1・徳島大\*2・三和澱粉\*3)○菅原ちひろ\*1・菊池尚子\*1・高橋芳恵\*1・山崎達也\*1・加藤雅裕\*2・吉川卓志\*3・和田守\*3
- P066 炭素担持 Pd 触媒のシクロヘキサン脱水素反応に及ぼす有機シリカ被覆の影響(徳島大)○星野尾知也・中川敬三・加藤雅裕・外輪健一郎・杉山茂
- P067 SiO<sub>2</sub> 添加 Rh/CeZrO<sub>2</sub> による n-C<sub>4</sub>H<sub>10</sub> の酸化的改質反応の常温駆動(大分大\*1・産総研\*2・DOWA エレクトロニクス\*3)○佐藤勝俊\*1,\*2・河野公亮\*1・角直哉\*1・永星孝明\*1・宮崎達郎\*3・道明良幸\*3・瀧田祐作\*1・永岡勝俊\*1
- P068 Pt 触媒/コンポジット混合導電体膜による新規水素分離膜(九州大)○早川善久・永長久寛・寺岡靖剛
- P069 窒素ドーピンググラファイト表面における酸素分子吸着特性(筑波大)○川原井圭一・齋藤慶彦・渋谷陸・吳準杓・近藤剛弘・中村潤児
- P070 ナノカプセル法で調製したナノカーボン担持電極触媒の反応特性(筑波大)○鎌倉聖・森綾香・中村潤児
- P071 グラフェンナノシート担持白金代替カソード触媒の調製(筑波大)○新田晋史・宗倉正哲・白田勇人・伊藤伸一・佐治俊輔・大木亘・中村潤児
- P072 ニッケルカーバイド・ボライド粒子の合成とその酸素還元能(東北大)○安昌圭・中谷昌史・村松淳司
- P073 アルキルアミンおよびピレン誘導体で表面修飾した白金微粒子の酸素還元反応触媒特性(北陸先端大\*1・静岡大\*2)西原弘樹\*1・○宮林恵子\*1,\*2・三宅幹夫\*1
- P074 ソリューションプラズマ法による白金合金担持カーボン触媒の合成(東京高専\*1・産総研\*2)○加藤拓海\*1・城石英伸\*1・中島達朗\*2・松田直樹\*2
- P075 窒素含有カーボン触媒の酸素還元活性向上に対する添加金属の影響(日立製作所)○小野寺大剛・鈴木修一・川治純・水上貴彰・山賀賢史
- P076 可視光応答性 Cr 置換 PbMO<sub>4</sub> (M=Mo,W)光触媒電極の光電気化学特性(東京理大)○秋場博樹・相馬康太・岩品克哉・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- P077 層状複水酸化物(LDH)前駆体から調製した GaN:ZnO の光電気化学特性の評価(東京大\*1・国際石油開発帝石\*2)○長瀬弘樹\*1・浅井智裕\*1・久富隆史\*1・原田亮\*2・久保田純\*1・堂免一成\*1
- P078 Preparation of Thin Film Photoanodes on Micropatterned p-Si for 2-step Water Photolysis(Univ. Tokyo\*1・National Institute for Materials Science\*2)○CLUNE, Justin\*1・MINEGISHI, Tsutomu\*1・IKEDA, Naoki\*2・KUBOTA, Jun\*1・DOMEN, Kazunari\*1
- P079 高分散に Pt ナノ粒子が担持された CdS ナノ粒子の合成および光触媒活性(東京大\*1・筑波大\*2・京都大\*3・さきがけ\*4)○熊詠珂\*1・金久保竜\*2・池田飛展\*2・吉永泰三\*2・坂本雅典\*3・前田和彦\*1,\*4・寺西利治\*3・堂免一成\*1
- P080 種々の合成法で調製した TiO<sub>2</sub>:M,M' (M = Rh, Cr; M' = Ta, Nb, Sb)を酸素生成用光触媒として用いた Z スキーム型可視光水分解(東京理大)○山口真治・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- P081 ZnNb<sub>2</sub>O<sub>6</sub> 光触媒の遷移金属ドーピングによる可視光応答性(東京理大)○鈴木翔・秋場博樹・相馬康太・岩品克哉・岩瀬顕秀・工藤昭彦

- P082 Ir ドーピング BaNb<sub>2</sub>O<sub>6</sub> を用いた可視光照射下での光触媒反応(東京理大)○加藤孝明・山口真治・相馬康太・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- P083 種々の遷移金属をドーピングした AgGaS<sub>2</sub> を用いた可視光照射下における水素生成反応(東京理大)○大和昂平・計雄一郎・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- P084 Z-scheme water splitting using a Pt-loaded Sm<sub>2</sub>Ti<sub>2</sub>S<sub>2</sub>O<sub>5</sub> as a hydrogen evolution photocatalyst(Univ. Tokyo)○ZHAO, Wen・MAEDA, Kazuhiko・DOMEN, Kazunari
- P085 Flux-assisted Synthesis of Rh-doped La<sub>2</sub>Ti<sub>2</sub>O<sub>7</sub> and Its Photocatalytic Activity for Hydrogen Evolution under Visible Light(Univ. Tokyo)○WANG, Qian・MAEDA, Kazuhiko・HISATOMI, Takashi・MORIYA, Yosuke・DOMEN, Kazunari
- P086 Synthesis and photocatalysis of Mg-doped LaTaON<sub>2</sub> for water splitting(Univ. Tokyo\*<sup>1</sup>・National Institute for Materials Science\*<sup>2</sup>)○PAN, Chengsi\*<sup>1</sup>・WANG, Daoai\*<sup>1</sup>・TAKATA, Tsuyoshi\*<sup>2</sup>・DOMEN, Kazunari\*<sup>1</sup>
- P087 フラックスを利用した BaTaO<sub>2</sub>N 合成と光触媒水分解活性(東京大)○大久保瞬・守屋映祐・久富隆史・高田剛・久保田純・堂免一成
- P088 可視光応答型二酸化チタン光触媒を用いたバイオマス資源からの水素生成反応(大阪工大\*<sup>1</sup>・山口大\*<sup>2</sup>)○疋田晃志\*<sup>1</sup>・東本慎也\*<sup>1</sup>・酒多善久\*<sup>2</sup>・東正志\*<sup>1</sup>・大植弘義\*<sup>1</sup>
- P089 十面体形状アナタース酸化チタン(IV)微粒子の気相合成と構造・光触媒活性評価(北海道大)○楊ジョウ・高瀬舞・大谷文章
- P090 酸化チタン光触媒上への金属ナノ粒子の光析出(名古屋大)○箕浦康祐・吉田朋子
- P091 膜厚を制御した TiO<sub>2</sub> 薄膜の光触媒活性評価(名古屋大)○新美悟志・吉田朋子
- P092 芳香族アルコールを水素源とする光触媒型過酸化水素製造(大阪大)○金澤俊介・菅野義経・塚本大治郎・白石康浩・平井隆之
- P093 十面体型アナタース TiO<sub>2</sub> を用いた CO<sub>2</sub> 還元反応における助触媒の検討(九州工大)○猿渡大介・村上直也・横野照尚
- P094 バルビツール酸を用いたグラファイト型窒化炭素の合成と可視光光触媒反応(九州工大)○王海明・村上直也・横野照尚
- P095 可視光触媒活性を有するグラファイト状窒化炭素 (g-C<sub>3</sub>N<sub>4</sub>)の構造解析(産総研)○佐野泰三・筒井咲子・平川力・小池和英・寺本慶之・根岸信彰
- P096 KCaSrTa<sub>5</sub>O<sub>15</sub> 光触媒を用いた水を電子源とする CO<sub>2</sub> 還元反応における A サイト置換効果(東京理大)○和藤大鑑・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- P097 SrTiO<sub>3</sub>:Ir 光触媒を用いた可視光照射下におけるアンモニア水溶液の分解反応(東京理大)○穴戸航・岩瀬顕秀・工藤昭彦
- P098 d10 電子状態の助触媒担持リン酸スズ光触媒による CO<sub>2</sub> 還元反応(長岡技科大\*<sup>1</sup>・国際石油開発帝石\*<sup>2</sup>)内田克利\*<sup>1</sup>・高田輝生\*<sup>1</sup>・西山洋\*<sup>1</sup>・テオワツター\*<sup>1</sup>・佐藤一則\*<sup>1</sup>・原田亮\*<sup>2</sup>・井上泰宣\*<sup>1</sup>
- P099 酸化チタン光触媒を用いた気相中の環状シロキサン酸の酸化分解除去に及ぼす水蒸気添加の影響(大阪府大)○雨堤彩・鈴木俊哉・竹内雅人・松岡雅也・安保重一
- P100 ヘテロポリ酸を出発原料とする酸化タングステン/ゼオライト吸着材複合系光触媒による可視光照射下での有機化合物の酸化分解反応(大阪府大)○蓮本雄太・竹内雅人・松岡雅也・安保重一
- P101 Cs 添加パイロクロア型 NbW 光触媒の VOC 酸化活性と調製条件の検討(東京学芸大)○天野大輔・生尾光・小川治雄・吉永裕介
- P102 クロム系複合酸化物光触媒による Fe<sup>3+</sup>還元反応(東京理大\*<sup>1</sup>・産総研\*<sup>2</sup>)○間島悠\*<sup>1,2</sup>・三石雄悟\*<sup>2</sup>・郡司天博\*<sup>1</sup>・佐山和弘\*<sup>2</sup>
- P103 Bi イオン添加 WO<sub>3</sub> 光触媒の耐アルカリ性及び活性向上の要因解明(東京理大\*<sup>1</sup>・産総研\*<sup>2</sup>)○和田真理絵\*<sup>1,2</sup>・ワニニイニイ\*<sup>2</sup>・小西由也\*<sup>2</sup>・三石雄悟\*<sup>2</sup>・郡司天博\*<sup>1,2</sup>・佐山和弘\*<sup>2</sup>
- P104 ニッケルと鉄の複合酸化物を触媒に用いた水の光酸化反応(大阪大・ALCA)○洪達超・山田裕介・福住俊一
- P105 窒化処理した Nb 修飾酸化チタンの物性と光触媒活性(群馬大)○野口真之介・徳留亨・岩本伸司
- P106 カリックスアレーンを介して色素分子を固定化した Pt-TiO<sub>2</sub> 光触媒の調製とその水素生成反応への応用(大阪大)○松浦幸代・亀川孝・山下弘巳
- P107 チタン酸カリウム光触媒の合成法の検討(名古屋大)○竹内将城・吉田寿雄
- P108 臭化銀の塩化イリジウムによる増感効果とその光反応特性(豊橋技科大)○小林文学・大北博宣・水嶋生智・角田範義
-